

2021

発行日 毎月1日 通算発行 420号

4



協会報

今月のトピックス

令和3年春の石川県人事異動に伴う着任挨拶

最近の完成工事から

主要地方道小松鶴来線

能美市宮竹町～岩本町間の完成

石川県土木部道路建設課



《石川の工芸シリーズ③⑥》

金沢21世紀美術館蔵 撮影：斎城 卓

まきえ みずべ もんぼん
蒔絵水辺文盤

てらい なおし
寺井 直次【大正元(1912)年～平成10(1998)年】重要無形文化財保持者（蒔絵）

制作年／昭和42(1967)年 サイズ／径45.5×高さ5.0cm 技法／蒔絵
寺井直次氏は、蒔絵、卵殻技法の巧みな技術と卓越した造形感覚により、鳥や植物などのモチーフを深みと情感をもって表情豊かに表した作品を数多く制作している。本作品では白い卵殻の裏側に色漆を施すことでほのかな朱の色味を生みだし、また平文(ひょうもん)や螺鈿、金粉蒔きなど、蒔絵の手法を駆使することで飛翔する3羽の白鷺がスピード感をもって描かれている。

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS

2021

4



◀石川の工芸シリーズ⑧▶
時絵水辺文盤
寺井 直次(てらい なおじ)

1	今月のトピックス	
	令和3年春の石川県人事異動に伴う着任挨拶	1
2	最近の完成工事から	
	主要地方道小松鶴来線 能美市宮竹町～岩本町間の完成	
	石川県土木部道路建設課	2
3	令和2年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.7	
	加賀・石川 特定建設工事共同企業体	4
	令和2年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.8	
	小倉建設株式会社	6
4	雇用改善コーナー	
	石川県立翠星高校生との意見交換会の開催	8
5	地区協会コーナー	
	反社会的勢力に毅然と対抗するために 「暴力団等排除推進会議研修会」を開催	
	(一社)白山野々市建設業協会	9
6	会員リレーコーナー	
	誠和建設株式会社	10
7	今月の「輝き！」さん No.73	
	石川建設工業株式会社 高瀬 葵さん	11
8	協会だより	
	委員会の開催	12
	土木委員会	
	舗装部会の開催	12
	建築委員会	
	環境・住宅部会の開催	12
	加賀地区安全パトロールの実施	12
	県との災害協定に基づく災害防災訓練の実施	13
	技術部会の開催	13
	土地改良委員会	
	役員会の開催	14
	技術検討部会の開催	14
	広報・研修委員会	
	企画部会の開催	14
	建設青年委員会	
	女性部会「百万石小町『結』」幹事会の開催	15
	担い手確保・育成等特別委員会	
	委員会の開催	15
	安全・環境対策特別委員会	
	正副委員長会議の開催	16
	建設廃棄物の適正処理に係る講習会の開催	16
	令和2年度「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」結果	16
9	石川県土木施工管理技士会だより	
	JCMセミナー (DVD 講習会) の開催	18
10	業界時報	
	令和3年4月 人事異動 (関係分抜粋)	19
	労働災害発生状況	24
	令和2年度 建設工事受注高調 (元請)	24
11	会員の異動	25
12	県協会からのお知らせ	25
13	地区協会からのお知らせ	26

今月のトピックス

令和3年春の石川県人事異動に伴う着任挨拶

本年4月1日付けで石川県技監（土木担当）に就任された鈴木裕司氏他4名の土木部幹部が、4月1日（木）、県建設業協会を訪問され新任のご挨拶をいただいた。

県協会では、正副会長以下、常置委員会の委員長、事務局役員が出迎えた。

鈴木技監は挨拶で、「建設業協会の皆様方には、災害復旧対応や除雪など日頃のご協力に感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況ではあるが、今年度予算については間断なく執行し石川県のインフラ整備に努めていきたい。働き方改革や担い手の確保・育成など建設業界が抱える課題にもしっかりと対応して参りたい。」と述べられた。その後、当面する問題点等を中心に和やかな懇談が行われた。

なお、同日、石井克欣農林水産部長他4名の農林水産部幹部の新任ご挨拶もいただいた。石井農林水産部長は、「地域の農業を支える多様な担い手の活躍の支援として、ほ場整備を推進するとともに、老朽化が著しいため池など、農業用施設の防災対策を推進したい。」と述べられた。

（来訪された土木部幹部）

・石川県技監（土木担当）	鈴木 裕司 氏
・土木部次長（土木、まちづくり技術センター担当）	浅井 豊弘 氏
・土木部次長（建築・営繕担当）	熊田 康也 氏
・土木部次長（金沢城二の丸御殿復元整備担当）	田村 功司 氏
・土木部公園緑地課長	藤村 秀人 氏

（来訪された農林水産部幹部）

・農林水産部長	石井 克欣 氏
・農林水産部農業基盤課長	川崎 智之 氏
・農林水産部農業政策課技術管理室長	三浦 正幸 氏
・農林水産部農業基盤課担当課長（里山振興担当）	橋本 尚之 氏
・農林水産部農業基盤課担当課長（事業管理担当）	大島 弘之 氏



鈴木裕司技監



石井克欣農林水産部長

最近の完成工事から

主要地方道小松鶴来線 能美市宮竹町～岩本町間の完成

石川県土木部道路建設課

1 はじめに

主要地方道小松鶴来線は、小松市街地から国道8号、加賀産業開発道路を連絡し、鶴来市街地に至る路線であり、災害時の緊急輸送道路に指定されている重要な道路であるとともに、地域住民の通勤・通学などの生活道路としても利用されています。(図-1)



図-1 事業箇所図

このうち、能美市宮竹町～岩本町間の1,530mの区間については、路肩や歩道の幅員が狭く、道路利用者の安全性に支障をきたしており、地元から早期の拡幅整備が望まれていました。(写真-1、2)

このため、県では当該区間について平成23年度から道路の拡幅工事に着手し、特に幅員の狭い鶴来市街地側の岩本町から順次整備を進め、令和2年11月に全線完成する運びとなりました。



写真-1 冬の通勤通学状況



写真-2 歩道が狭く、すれ違いが困難

2 事業概要

路線名：主要地方道 小松鶴来線
 事業箇所：能美市宮竹町～岩本町地内
 事業期間：平成23年度～令和2年度
 延長：L=1,530m
 道路規格：第3種第4級
 幅員：W=5.5 (9.25) m

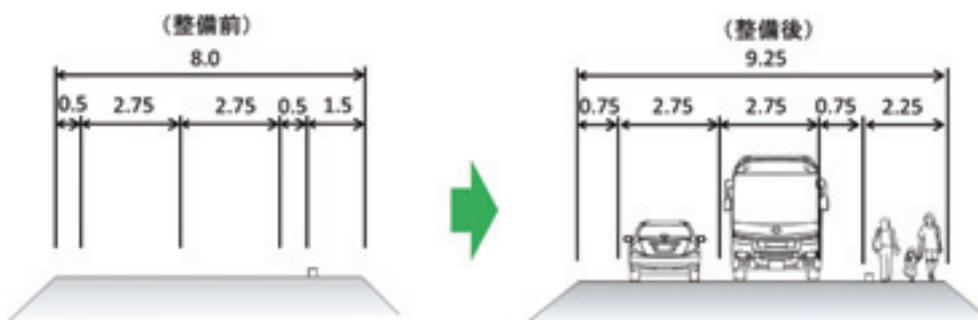


図-2 整備前後の状況

3 事業の効果

当該区間の完成により、以下の効果が期待されています。

①安全・安心の確保

歩道幅が広がり、地域住民の安全・安心が確保されます。(写真-3)

②緊急輸送道路としての機能強化

車両の走行性が向上し、災害時における円滑な物資の輸送が可能となります。(写真-4)

③地域間交流の促進

小松－鶴来市街地間を最短で結ぶルートであることから、アクセス性の向上により地域間交流が促進されます。



写真-3 拡幅された歩道



写真-4 拡幅後の道路

4 おわりに

今回の完成により、地域の方々の安全性・利便性が大きく向上するとともに、災害発生時の迅速な避難や緊急車両の通行が確保され、地域の安全・安心にも大きく寄与するものと考えています。

最後に、本道路の整備に多大なるご尽力賜りました関係各位には、心から感謝を申し上げます。

令和2年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.7

施工企業名：加賀・石川 特定建設工事共同企業体

■工 事 名 都市計画道路 鳴和三日市線 街路整備 (防災・安全) 工事 (中島大橋A1橋台工)

■工 事 分 野 橋梁工事

■施 工 場 所 金沢市堀川町～笠市町 地内

■工 事 概 要

橋梁下部工

旧橋撤去工 N=1基

橋台工 (逆T式鉄筋コンクリート橋台 H=9.3m)

N=1基

基礎杭 (場所打ち杭 φ1200 L=15.0m)

N=21本

■工 期 平成30年6月28日～令和元年7月31日

■推 薦 理 由

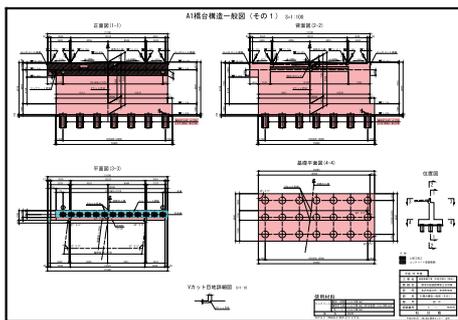
金沢市中心部の浅野川に架かる中島大橋の架け替え工事に係る橋梁下部工事であり、民家や病院が近接し、かつ、施工ヤードも限られる中での工事であった。こうした中、毎月、地域住民を訪問し、工事に対する意見収集を行ったほか、旧橋撤去時の防音シートの設置や場所打ち杭施工時の消音クラウン型ハンマーヘッドの使用、さらには仮橋への歩行者用照明施設の設置など、徹底した防音対策や交通安全対策など随所に工夫が見られた。加えて、橋台下流側に存する辰巳用水(水門)に変状を生じないように細心の注意を払いながら施工するとともに、関連工事との綿密な工程調整や適切な工程・安全管理のもと、事故や苦情もなく工事を完成させた。



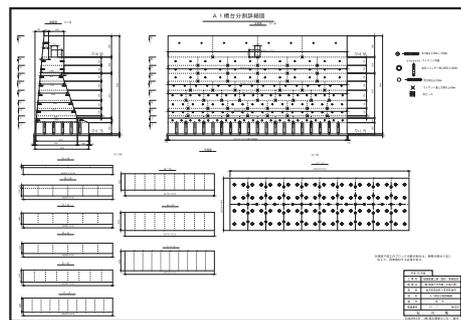
完成写真 東(右岸側)より撮影



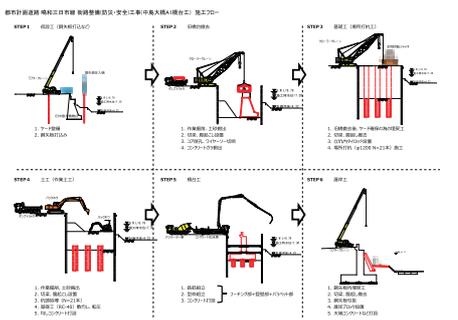
完成写真 北より撮影



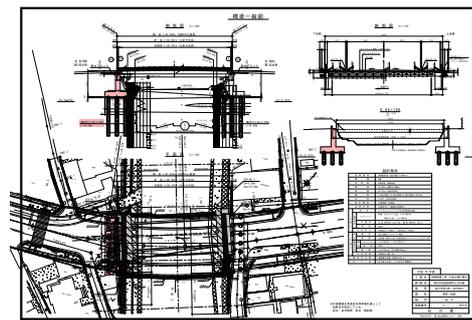
A1橋台構造一般図



A1橋台分割詳細図



ダイジェストフロー図



全体橋梁一般図



ワイヤーソーによる旧橋切断状況



切断した旧橋ブロックの吊り上げ状況



120tクローラクレーンによる旧橋ブロック搬出状況



A1橋台土留工全景、クラムシェルによる掘削状況



A1橋台基礎杭の杭頭全景

■現場代理人のコメント



現場代理人
大田純平氏

この度は、名誉ある優良建設工事知事表彰を賜り、誠にありがとうございます。監督員の方をはじめ、関係各位のご指導を頂戴したおかげと深く感謝するとともに、地域住民の方々のご理解、ご協力があったのことでございます。

本工事は、金沢駅から金沢東警察署に至る東大通りの中島大橋架替工事の下部工工事で、日中は一般車両の通行量が多く、また、住宅地や病院に近接していたことから、工事期間中は、交通災害防止と近隣住民への環境保全対策に工夫が必要でした。

さらに、本工事には旧橋台撤去工事が含まれていましたが、河川内の施工は11月～5月迄の濁水期に限られており、きめ細かな工程管理が求められていました。

以上の対策として、旧橋台撤去時は、発生する騒音・振動を低減させるため、ワイヤーロープと水を利用した切断機『ワイヤーソー工法』にて施工することや、大型工事車両の入退場時間帯を規制したのに加え、工事期間中、職員は住民の方と積極的に挨拶・会話することを心がけ、コミュニケーションを深めました。

また、各工程に着手する際は、施工手順のシミュレーションを関係者一同で繰り返し行なった結果、本工事を無事故・無災害で、近隣の方からのクレーム等もなく無事完成させることができました。

今後は本工事の経験を活かし、引き続き住みよいまちづくりに貢献するとともに、今回の受賞を励みにさらなる技術力向上に努めてまいります。

令和2年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.8

施工企業名：小倉建設株式会社

■工事名 主要地方道 金沢田鶴浜線 地方道改築工事（寺家高架橋 A1橋台工）

■工事分野 橋梁工事

■施工場所 羽咋市寺家町 地内

■工事概要

橋梁下部工

橋台工（逆T式鉄筋コンクリート橋台 H=10.8m）

N=1基

基礎工（場所打ち杭 ϕ 1000mm L=21.0m）

N=16本

■工期 平成31年3月26日～令和2年3月10日

■推薦理由

当該工事は、のと里山海道4車線化事業の橋梁下部工事であり、現道の寺家高架橋の横に新たに橋台を施工するものである。

冬期におけるコンクリート打設を伴う工事であったが、事前に温度応力解析を実施し、補強鉄筋の追加や C_0 温度測定など解析結果に基づく温度ひび割れ対策を適切に実施することで、コンクリートのひび割れ防止を図るなど、高度な施工管理に努め、良好な出来栄で工事を完成した。

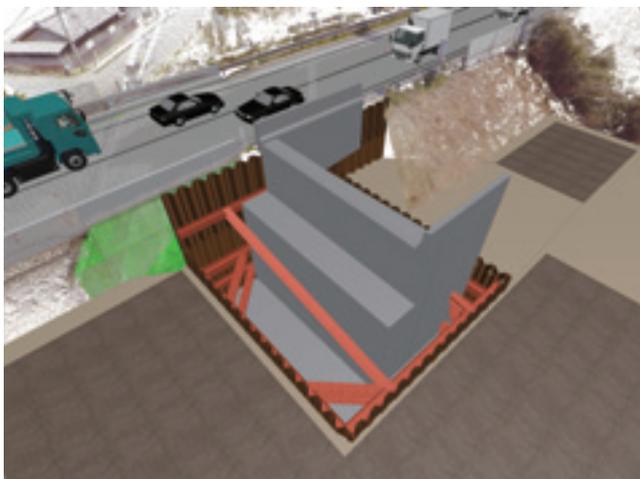
また、のと里山海道との近接作業となることから、安全対策として、重量物の吊り作業中に近接作業員を専任で配置するなど、きめ細かな配慮を実施した。



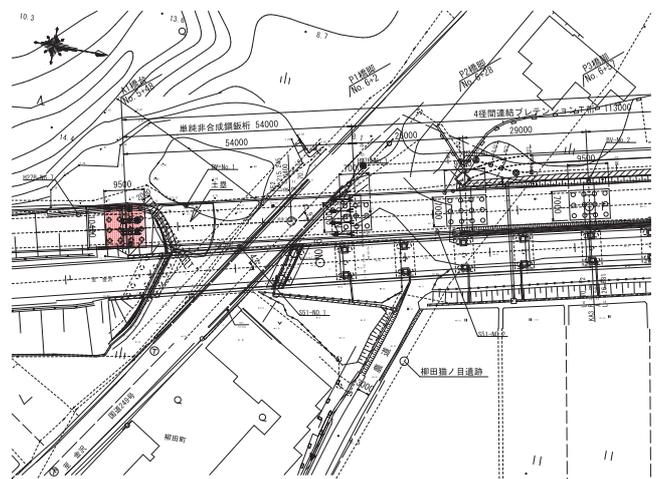
A1橋台前面から背面撮影



A1橋台左側面から右側面撮影



完成予想3次元CIMデータ



平面図



鋼矢板打込み作業（3次元CIMデータ）



近接作業員配置による鋼矢板打込み作業



場所打ち杭施工状況



1段目斜切梁撤去作業

■現場代理人のコメント



現場代理人
山瑞良洋氏

この度、優良建設工事知事表彰を頂きまして、誠にありがとうございました。発注者の中能登土木総合事務所の皆様、地元町会の皆様には工事期間中大変お世話になりました。心より厚く御礼を申し上げます。

施工区域は寺家遺跡上にあり、現状高から3m以上は盛土できない制限が設けられており、仮設盛土高の制限により仮設土留の構造状況が複雑となり、橋台を施工する過程での各作業の設置と撤去の時期（タイミング）が重要なポイントでした。それに伴い、現道が近接している状況下での鋼矢板打設作業、場所打ち杭作業があり、走行車両に配慮した安全対策も重要課題となりました。

工事に着手すると、現地状況の確認や現道本線の状況については、測量を基本とする調査を充分に行い、周辺状況を含めた3次元CIMデータを作成し、問題となるべき情報を視覚的に把握することで一つ一つ解決するように努めました。

橋台施工は、温度応力解析結果に基づいた養生及びひび割れ抑制対策を講じた品質管理に努め、無事に施工をすることができました。

今後もこの受賞を励みに地域社会のため、日々努力を忘れず頑張りたいと思います。関係者の皆様、本当にありがとうございました。

雇用改善コーナー

石川県立翠星高校生との意見交換会の開催

(一社)石川県建設業協会(会長 平櫻 保)、(一社)白山野々市建設業協会(会長 谷端正宗)は、3月4日(木)、県立翠星高校を訪問し、環境設計分野の2年生20名と意見交換を行った。意見交換会は、白山野々市建設業協会青年委員会が中心となり毎年開催しており、会員企業及び県建設業協会の女性部会員等14名が参加した。

冒頭、同校の鷺澤 勝校長の挨拶に続き、谷端会長が、「建設業は若い力を求めている。今日は自分の思いをぶつけてもらい、将来、建設業に進んでもらえたらと思います。」と挨拶。続いて建

設業を紹介するDVDを鑑賞した後、今春、同校を卒業し建設業へ進む3年生が、2年生に向けて自身の経験を踏まえた就職に際してのアドバイスを送った。

その後、生徒と青年委員会メンバーが4つのグループにわかれ意見交換を行った。生徒からは、「休日」、「入社した際の仕事内容」、「人間関係」などの質問がなされ、青年委員会のメンバーが丁寧に回答した。

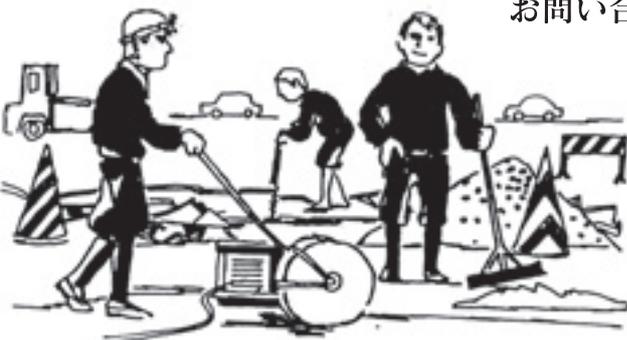
最後に、参加生徒全員が意見交換を通して感じたことを発表、「建設業に就職してみたいくなった」、「建設業に興味があった」などの感想が述べられ閉会となった。



不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20

中屋三井ビル2F

地区協会コーナー

反社会的勢力に毅然と対抗するために 「暴力団等排除推進会議研修会」を開催

(一社)白山野々市建設業協会

当協会では、平成18年度に暴力団等排除推進会議を発足し、警察本部組織犯罪対策課、白山警察署に講演をお願いし、会員等の暴力団等排除の意識向上を図っています。

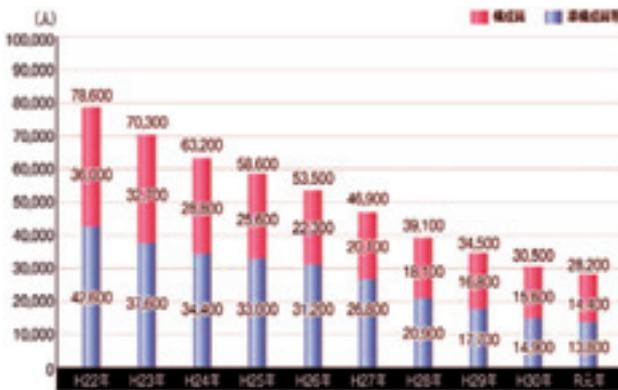
昨年度は、コロナ禍第2波が落ち着いた10月23日(金)に、白山市民交流センター大会議室(定員165席)で開催しました。研修会には協会員48名のほか、白山市、野々市市、県出先機関等職員23名の73名が参加。反社会的勢力による不当要求への対応などに理解を深め、関係機関が連携していく姿勢を確認しました。

冒頭、谷端会長が挨拶に立ち、「我々の安全な社会に少しでも役立つように、これからも研修を続けていきたい」と述べ、引き続き安達志郎白山市副市長、山口 良野々市市副市長、久島泰志白山警察署長、塚本修一石川土木総合事務所長が順に挨拶。警察や行政、企業、地域社会と一体となって取り組むことが重要と呼びかけました。

この後、県警本部組織犯罪対策課補佐の荒井 博警部から「暴力団の情勢と対策について」、白山警察署刑事第二課長の小坂達也警部から「特殊詐欺について」講演がありました。



コロナ禍の中、収容人数50%で開催



暴力団構成員等の推移 (全国)



石川県の推移

皆さんにお願いしたいこと

- 暴力団退散「三ない運動+1」
暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団を利用しない、暴力団と交遊しない
- 組織で対応する
(能下が強われる)
- 警察への110番通報
事件が発生する前に通報

有事の対応(不当要求対応要領)

- 1 発着者のチェックと連絡
警視庁長官は口頭で、暴行団の員名等の確認と発着者の人数を確認し、対応要領に準じて、迅速に案内する。
- 2 相手の確認と用件の確認
着いて、相手の住所、氏名、所属を確認し、電話番号を確認し、相手の確認をすること。内職人の場合は、暴行団の確認を要する。
- 3 対応場所の決定
最寄りの警察署に連絡し、場所的に有利な場所を指定し、暴行団の対応を要する。暴行団の対応を要する場合は、警察に連絡し、場所的に有利な場所を指定し、暴行団の対応を要する。
- 4 対応の人数
相手の人数を確認し、必要に応じて、警察に連絡し、対応の人数を要する。
- 5 対応時間
可能な限り早く対応し、暴行団の対応を要する。暴行団の対応を要する場合は、警察に連絡し、対応の人数を要する。
- 6 意欲に注意する
暴力団員は、巧みに交渉し、対応の人数を要する。暴行団の対応を要する場合は、警察に連絡し、対応の人数を要する。
- 7 書類の作成・署名・押印
暴力団員は、書類を作成し、署名・押印を要する。暴行団の対応を要する場合は、警察に連絡し、対応の人数を要する。
- 8 トップは対応させない
暴力団員は、トップを対応させない。暴行団の対応を要する場合は、警察に連絡し、対応の人数を要する。
- 9 断言や約束はしない
暴力団員は、断言や約束をしない。暴行団の対応を要する場合は、警察に連絡し、対応の人数を要する。
- 10 退場の接待をしない
暴力団員は、退場の接待をしない。暴行団の対応を要する場合は、警察に連絡し、対応の人数を要する。
- 11 対応内容の記憶化
暴力団員は、対応内容を記憶化する。暴行団の対応を要する場合は、警察に連絡し、対応の人数を要する。
- 12 機密を厳守する
暴力団員は、機密を厳守する。暴行団の対応を要する場合は、警察に連絡し、対応の人数を要する。

会員リレーコーナー

⑳ 誠和建設株式会社

(所在地：石川県小松市白江町ト10)



社 章

「機動力・誠実・協調と融和」これが弊社の社是です。

「機動力」—それは全社員の仕事に対する意気込みと保有建機及び車両の多さです。

土木・建築・解体・運輸と幅広い社業であり、お陰様で数多くのお客様にご愛顧をいただいております。

そのため、緊急のご要望や困難な課題が与えられることがあります。その際、社員の知恵と工夫と情熱をもって建機や車両そして技術力を駆使し対応に当たり、無理だという答えが出ないようことんまで動きます。

「誠実」—それはまさにお客様と地域、ひいては国土のために誠心誠意向き合うことです。

昨今の異常気象や災害に対し安心安全を守るこ

- ・ 機動力
- ・ 誠 実
- ・ 協調と融和

社 是

とは当然として、日常の暮らしやすさと快適さに加えて故郷の情景を創るには、暮らす人の身になって真剣に取り組むことです。

「協調と融和」—それは愛情によって成り立ちます。

家族を愛し同僚を愛し会社を愛す。仕事を愛しお客様を愛し故郷を愛す。それがまさに協調と融和を育むと考えています。

厳しいビジネスの世界においても、同業者間の結束・研鑽や異業種との交流によって互いの益々の向上を目指しております。

この社是を掲げ創業以来54年間、実直かつ誠実に営業を続けて参りました。元来迷惑がられる建設工事を、如何に喜ばれ触れ合い易い仕事にするのかを追い求め今日に至っております。数年来数々の大型工事にも携わる機会を得ることができ、宅地開発・大型商業施設・新幹線など未来の街づくりに尽力させていただけるのが誇りともなっています。

また、弊社には不動産関連会社もあるため、空き家を解体し土地を造成、建物を建てて販売斡旋をするという不動産版「ゆりかごから墓場まで」というスキームを完遂することが可能だということもあり類を見ない特色の一つです。

多彩な業種と多様な対応、そして現場第一主義の高い技術力と社員の強い絆をもって素敵なふるさとづくりに貢献できればと思います。

そして、働きやすい職場環境を整備し、あらゆる方達が飛び込める会社・業界となるよう前進して参ります。

末筆ながら、未曾有のコロナ禍の中、皆様のご苦勞も如何ばかりかと拝察いたしますが、誰のせいにもできない事象に対しそれこそ皆で立ち向かい、良い里良い街良い国を創り守りましょう。

今回は田嶋建設株式会社 代表取締役 田嶋英夫さんにバトンをお渡ししますので、よろしくお願ひします。

(誠和建設株式会社 代表取締役社長 南 由美子)

今月の「輝き！」さん

No. 73



石川建設工業株式会社	高瀬 <small>あおい</small> 葵さん
所 属：土木部	
経験年数：2年	
年 齢：20歳	

金沢市桂町の石川建設工業株式会社に、今月の輝きさん高瀬 葵さんを訪ねました。

ーはじめに、あなたの会社について教えてください。

石川建設工業株式会社は、昭和23年3月に創業しました。道路の建設や橋梁の維持・耐震補強工事等の一般土木工事をはじめ、鉄道の保線、軌道新設工事等を手掛ける社員四十数名の会社です。最近では、国道の道路維持工事・橋梁維持工事、手取川の河道掘削工事、海側環状道路の橋台工事や北陸新幹線の軌道新設工事に携わるなど、地域のインフラ整備に貢献しています。私は土木部に所属し上司の下で現場管理の仕事をしています。

ー出身地、入社の際の動機等について教えてください。

私は金沢市出身で、地元の小・中学校を経て金沢市立工業高校土木科に入学しました。伯父が土木関係の会社で働いており、建設業に関する話題に接する機会が多かったことから土木に興味を持ちました。高校卒業後の進路についていろいろな職種を考えましたが、学んだ知識が活かして地域に貢献できる建設業に決めました。採用面接で、会社が地域密着型で地域を大切にしたい事業展開をしているとお聞きし、また、とても

親切でアットホームな雰囲気を感じたので、この会社で働きたいと思いました。

ー創業以来の女性技術者であるとお聞きしましたが、不安等はありませんでしたか？

最近では他社でも女性技術者の採用が進んでいると聞きますし、女性だからということの特を意識したこともありません。一人の技術者として会社に貢献できればと思います。最近の建設現場は、女性にも配慮した環境整備がされているので安心して働くことができます。昨年2名の後輩が入社し女性技術者が3名になりました。今後も後輩のよき手本となれるよう一生懸命頑張ります。

ー入社して2年が過ぎましたが、現場を経験した感想を一言。

これまでに、国道8号今町インター改良工事や金沢市尾張町の電線共同溝工事等数か所の現場を経験しました。作業内容が理解できずにその都度上司に教えて頂く毎日ですが、自分ひとりの力でできることも少しずつ増えてきました。多くの現場を経験し早く一人前の現場監督になりたいと思います。

ー休日の過ごし方等について教えてください。

休日には、買い物や部屋の掃除、作り置き用の料理を楽しんでいます。子供の頃からミュージカルが大好きで、舞台鑑賞にも何度か行きました。今は新型コロナ禍ですのでDVD鑑賞で我慢していますが、一日も早く収束し生のステージが鑑賞できることを願っています。

ー最後に将来の夢、目標は？

当面の目標は、2級土木施工管理技士の資格を取得することです。受験までしばらくあるので今は必要な知識を吸収することに努めています。最終的には1級土木施工管理技士を目指しています。少しでも自分のスキルを高め会社により貢献できればと思います。



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

委員会の開催

土木委員会

◎舗装部会の開催

舗装部会（部会長 浦 良一）は、3月24日（水）にKKRホテル金沢において部会を開催した。浦部会長の挨拶の後、舗装修繕工事等に関する課題や令和3年度の活動計画、行政機関からの周知事項、最近の動向等について意見交換等を行った。審議内容及び意見交換は以下のとおりである。



1. 舗装修繕工事に関する課題について
 - ・入札契約関係、総合評価関係、設計積算関係、施工関係、監督検査関係について
2. 令和3年度の活動計画について
 - ・部会の開催時期等について
 - ・県舗装業協会と連携・要望活動について
3. 石川県土木部からの周知事項等について
 - ・建設工事総合評価方式試行運用基準について
 - ・公共工事の統一的な現場閉所に向けた取り組みについて
4. 北陸地方整備局のCPDS評価基準について
5. 最近の動向等について
 - ・遠隔臨場の試行について
 - ・建設キャリアアップシステムの登録企業評価状況について
 - ・リモートシステム等を使った採用活動のメリット・デメリットについて

建築委員会

◎環境・住宅部会の開催

環境・住宅部会（部会長 山田外志雄）は、3月9日（火）、石川県建設総合センターにおいて、藤内拓朗副委員長及び部会員7名が出席し開催された。

山田部会長の挨拶に続き、「住宅の耐震化と県産材の活用について」と題し、石川県土木部建築住宅課主幹星名 啓氏より、住宅の耐震化と住まいづくりの支援制度について、石川県農林水産部森林管理課主幹高橋大輔氏より、県産材の活用状況と利用促進に向けた取組みについてそれぞれ説明をいただいた。引き続き事務局から、今年度の部会事業について研修旅行の報告を行うとともに、新型コロナウイルス感染症について、緊急アンケート結果及び新設住宅着工戸数と建築着工統計から、県内における建築業界への影響について説明した。その後、意見交換を行い吉光岳文副部会長の挨拶で閉会した。



◎加賀地区安全パトロールの実施

安全部会（部会長 連 友也）は、3月12日（金）、いしかわ動物園ふれあい広場整備工事（ふれあい体

験施設・建築)の現場にて、県営繕課及び工事関係者3名、安全部会員7名、(一社)加賀建設業協会、(一社)小松能美建設業協会、(一社)白山野々市建設業協会の地区協会員22名の計32名が参加して現場安全パトロールを行った。

連部会長の挨拶に続き、小川博之県営繕課主幹と前田祐一専門員より動物園の役割とふれあい体験施設の工事概要について説明を受け、施工業者である(株)中東の買手啓二現場代理人の案内により参加者全員で現場安全パトロールを行った。現場は木造平屋建ての施設で、建て方、屋根葺きも完了し3月末の完成を目指し追い込み作業の最中であった。パトロール後、和泉康夫副部会長の講評と挨拶で解散した。今回はコロナ禍のため例年行っていた労災防止の研修会は中止とした。



◎県との災害協定に基づく災害防災訓練の実施

建築委員会(委員長 真柄卓司)は、3月16日(火)に会員及び協力者70名の参加を得て、県との災害協定に基づく「災害防災訓練」(平成24年度から実施で9回目)を実施した。

訓練に先立ち、3月8日(月)に合同班長会議を開催し、災害協定に基づき県の協力を得て防災訓練を実施すること、実際に被害が発生した場合を想定し早急に被災状況を共有するため、携帯電話、スマートフォンを活用して被災状況写真を送付することを主眼とした「情報伝達訓練」並びに県で想定した被災建築物について担当協力者が施設管理者から被害状況を聞きとり、被災建築物の調査・応急復旧・記録作成を行う「応急復旧訓練」を行うことを確認した。

訓練当日、午前9時過ぎに県から協会に対しメールで「災害防災訓練」の指示があり、直ちに、県協会より各地区代表者である班長にメール及びFAXで一斉に訓練開始が連絡された。

開始早々の午前9時5分頃には現場からの報告があり、中にはあわてて写真の添付を忘れてたり施設名や担当者名の記入を忘れてたりする事例もみられたものの、午前中には報告が出そろい、取りまとめのうえ県に報告することができた。

当日は雨模様の天気であったが、どの写真も概ね鮮明であり県内総計で73カ所の県有施設を調査し、県協会と各班長で被災状況を共有することができた。

また、県内2か所で「2階建て格技場の軒裏ボードが脱落し散乱している」、「4階建て実習棟のアルミサッシが脱落し周囲にガラスが飛散している」との想定で実施した「応急復旧訓練」も、がれきの撤去、周辺への立ち入り禁止の処置並びにブルーシートによる養生を行うことで無事に終えることができた。

会員並びに協力者の皆様には、多数参加いただきありがとうございました。

◎技術部会の開催

技術部会(部会長 本田正敏)は、3月26日(金)、石川県建設総合センターにおいて、部会員8名の参加で開催した。

本田部会長の挨拶の後、事務局より令和2年度中に完成した県発注建築大型工事(概ね1億円以上の建築工事)の「県発注工事現場実態調査」と「公共建築工事工事費実態調査」のそれぞれ8件の調査結果が報告された。

また、県発注の建築工事2件で試験的に実施している情報共有システムについて意見交換がなされた。土木工事では平成18年より導入されているが、建築工事では図面の種類が多いため電子では見落としや差戻しが多いこと、また、補助監督員(設計事務所)の監理が監督員と現場代理人との間に介在するため、土木工事の形式に沿った形式ではまだまだ不具合が多いことなどが話し合われた。4月1日以降に試行される遠隔臨場についても意見交換がなされた。

この調査結果を新年度当初の県担当部局との意見交換会で報告し、改善を要望することとした。遠隔臨場についても、現場研修会等を要望していくことを確認し、表 守活副部会長の挨拶で閉会した。



土地改良委員会

◎役員会の開催

土地改良委員会（委員長 岡田康晴）は、3月1日(月)午前10時30分から、石川県建設総合センターにおいて、令和2年度第3回役員会を開催した。委員長以下18名が出席した。冒頭、岡田委員長の挨拶に続き次の議題について審議、報告した。

1 審議事項

令和3年度の主な取り組みの方針として次の事項について審議した。

- ・全体の取組方針と年間スケジュールについて
- ・「全体会議」、「現場研修会」、「農林事務所との意見交換」の次第等について

2 報告事項

令和2年度土地改良委員会費の執行状況について中間報告を行い、内容の確認を受けた。



◎技術検討部会の開催

令和2年度第3回技術検討部会（部会長 小柳 誠）が、3月29日(月)午前10時30分から石川県建設総合センターで開催された。小柳部会長以下12名の部会員が出席した。小柳部会長の開会挨拶に続き、来年度早々に実施予定の次の事項について検討、報告した。

1 検討事項

- ・令和2年度完成工事を対象とした「施工実態アンケート調査」のアンケート内容について
- ・土地改良委員会93社への意見・要望事項調査の内容について

2 報告事項

- ・2月19日(金)に開催した県農林水産部との意見交換の回答要旨について報告するとともに、今後、役員会、全体会議等の場で公表することとした。



広報・研修委員会

◎企画部会の開催

広報・研修委員会（委員長 高田直人）の企画部会が、3月19日(金)午前10時30分から、石川県建設総合センターにおいて開催された。

冒頭、高田委員長の挨拶が行われた後、下記事項について審議・報告が行われた。

1. 協会報4月号の編集計画について

事務局から、協会報4月号の編集計画案が示され承認された。

2. 研修所からのお知らせ

事務局から、受験準備講座、IT関係をはじめとした各種講習会・研修会等の令和2年度事業実績について報告された。

3. その他

協会のホームページやグループウェアを活用したスピード感のある情報伝達のあり方、会員のDX(デジタルトランスフォーメーション)に対する意識高揚方策などについて意見交換が行われた。



建設青年委員会

◎女性部会「百万石小町『結』」幹事会の開催

女性部会「百万石小町『結』」は、3月17日(水)に令和2年度幹事会を開催した。コロナ禍ということもあり、オンラインでの初開催となり幹事28名がリモートで参加した。

冒頭、森高靖子部会長から開会の挨拶後、令和2年度活動報告及び令和3年度活動計画案について審議を行った。

令和3年度の活動計画案について幹事より承認され、今後の主な活動として、総会および講演会、現場見学会の開催、また例年10月に開催している「はだしの王国」に参加することとした。また、情報発信に特に力を入れていくことを確認し、女性の入職・定着を目的として、女性部会が中心となり、高校生やその親、会員企業等を対象としたリーフレットを作成することとした。

1 令和2年度活動報告

- (1) 現場見学会の開催
- (2) 高校生との意見交換会への参加
- (3) 医療従事者への支援活動

2 令和3年度活動計画(案)

- (1) 総会の開催について
- (2) 建設産業女性定着支援ネットワークへの加入について
- (3) シンボルマーク(ロゴ)について
- (4) 活動内容の情報発信について



担い手確保・育成等特別委員会

◎委員会の開催

担い手確保・育成等特別委員会(委員長 岡 昌弘)は、3月19日(金)午前11時より、石川県建設総合センター6階特別会議室において、委員23名の出席にて令和2年度第2回目の委員会を開催した。

冒頭、岡委員長より「建設業は、コロナ禍であっても激甚化する自然災害や冬季の除雪作業など、社会を支えるエッセンシャルワーカーとしての役割はますます重要性を増しつつある。「地域の守り手」としての役割を持続するには、建設業が経営基盤を安定させ、若者世代の積極的な採用活動はもちろんのこと、労働環境の改善など就業者の定着に向けた取り組みをさらに進めていくことが重要である。」と挨拶。その後、石川労働局職業安定部安定課より、最近の雇用情勢及び行政連絡、石川県土木部監理課より、担い手確保に向けた取り組みについて説明を受けた後、事務局より、令和2年度の事業及び石川の雇用と経営に関するアンケート結果について報告した。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、児童や学生を対象とした建設業PR活動が中止または縮小となったが、来年度に向け、感染状況を見ながら事業の計画や積極的な人材確保・育成に関する情報発信及びアンケート調査に取り組んでいくこととした。



【令和2年度事業報告】

- | | |
|-------------------|--------------------|
| (1) インターシップの開催 | (5) エフエム石川けんせつ一番星☆ |
| (2) 現場見学会の開催 | (6) 作文コンクールへの参加募集 |
| (3) 高校生との意見交換会の開催 | (7) 全国会議への参加 |
| (4) 優良卒業生表彰 | (8) 活動内容の情報発信 |

安全・環境対策特別委員会

◎正副委員長会議の開催

安全・環境対策特別委員会（委員長 藤内拓朗）は、3月16日（火）午前11時から石川県建設総合センターにおいて、第4回正副委員長会議を開催した。

藤内委員長の挨拶に続き、事務局から、北陸地方整備局及び石川県との災害協定に基づく応急対策業務を円滑に推進するための災害応急対策資材の流通、在庫、備蓄等について説明協議した。その後、法令順守部会、建設環境部会、労働安全部会が、令和2年度の活動結果及び令和3年度の活動計画案について報告した。なお、6月に全体会議を開催することとした。



◎建設廃棄物の適正処理に係る講習会の開催

安全・環境対策特別委員会（委員長 藤内拓朗）は、3月12日（金）、石川県建設総合センター7階大ホールにおいて、建設廃棄物の適正処理に係る講習会を開催した。講習会には67名が参加し、建設廃棄物の適正処理について学んだ。

建設マニフェスト販売センター総務部長 戸田伊作 氏の挨拶の後、下記内容にて講習が行われた。



- 第1部 環境関連法体系と建設廃棄物及び排出事業者責任について
（講師 日建連環境委員会建築副産物部会 笠井賢一 氏）
- 第2部 建設リサイクル法及び廃棄物の委託処理について
（講師 建設マニフェスト販売センター 星野由季巳 氏）
- 第3部 マニフェストによる管理について（主に建設系統）
（講師 建設マニフェスト販売センター 星野由季巳 氏）

◎令和2年度「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」結果

1. 令和2年度の結果

令和2年度（第21回）「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」は、昨年6月にスタートし本年2月までの9ヶ月間をもって終了しました。各地区協会の積極的な取り組みに感謝申し上げます。

結果は、チーム達成率、個人達成率ともに前年度を上回りました。また、交通違反の傾向としては、制限速度超過の違反が55件と最多で、一時不停止、シートベルト非着用、携帯電話使用の違反が多く見られました。また、交通事故が2件、違反等により6人が運転免許停止処分を受けています。今後も交通ルールを遵守するとともに、正しい交通マナーを実践し交通事故の防止に努めましょう。

【本年度の実施状況】

区分 【会員数】	参加状況			達成状況			
	チーム 参加数	参加率	参加人員	チーム 達成数	チーム 達成率	個人 達成数	個人 達成率
金 沢 【91】	110 (5)	120.9%	542 (23)	66	60.0% (▲6.7)	487	89.9% (▲0.7)
加 賀 【35】	22 (▲1)	62.9%	108 (▲6)	15	68.2% (▲14.4)	100	92.6% (▲3.0)
小 松 【64】	75 (0)	117.2%	374 (▲1)	47	62.7% (4)	339	90.6% (1.0)

区分 【会員数】	参加状況			達成状況			
	チーム 参加数	参加率	参加人員	チーム 達成数	チーム 達成率	個人 達成数	個人 達成率
白山 【84】	66 (▲1)	78.6%	327 (5)	42	63.6% (▲16.4)	300	91.7% (▲4.0)
河北 【26】	29 (▲1)	111.5%	141 (0)	19	65.5% (5.5)	127	90.1% (1.4)
羽昨 【38】	32 (▲1)	84.2%	158 (▲7)	20	62.5% (▲7.2)	142	89.9% (▲2.8)
七尾 【39】	26 (▲63)	66.7%	127 (▲311)	18	69.2% (10.8)	119	93.7% (4.4)
鳳輪 【53】	38 (▲1)	71.7%	189 (▲6)	33	86.8% (27.8)	183	96.8% (6.0)
珠洲 【29】	53 (▲1)	182.8%	262 (▲7)	42	79.2% (18.1)	250	95.4% (4.0)
県協会	3 (0)		14 (0)	2	66.7% (0)	13	92.9% (0)
合計 【459】	454 (▲62)	98.9%	2242 (▲310)	304	67.0% (1.9)	2060	91.9% (0.7)

※参加率の分母は地区協会の会員数です。
 ※()は前年度対比数で整数は増加▲印は減少を表します。

【交通事故・違反の状況】

未達成者182名の交通事故・交通違反状況

未達成原因	件数 (前年度対比)	内 訳 (前年度対比)
交通事故	2件 (-3)	死亡事故0件 (±0) 重傷事故0件 (-1) 軽傷事故2件 (-3) 物損事故0件 (±0)
交通違反	188件 (-57)	速度違反 55件 (-27) 【内30キロ以上の速度違反3件 (-2)】 飲酒運転 0件 (-1) 信号無視 13件 (-1) 一時停止 40件 (+7) シートベルト 37件 (-18) 携帯電話 23件 (-20) その他 20件 (+3)

2. 令和2年度優良地区協会

本年度の参加率及び達成率優良地区協会は次のとおりとなりました。

- 参加率優良地区協会・・・(一社)珠洲建設業協会
- 達成率優良地区協会・・・(一社)鳳輪建設業協会

3. 達成率の年別推移

年度	達成チーム／参加チーム	チーム 達成率	達成人員／参加人員	個人 達成率	備 考
H25	303 / 509	59.5%	2259 / 2529	89.3%	実施期間 令和2年6月1日から 令和3年2月28日までの 9か月間
H26	295 / 523	56.4%	2298 / 2532	90.8%	
H27	340 / 541	62.8%	2443 / 2692	90.8%	
H28	321 / 548	58.6%	2436 / 2724	89.4%	
H29	372 / 568	65.5%	2570 / 2821	91.1%	
H30	336 / 519	64.7%	2352 / 2576	91.3%	
R 1	336 / 516	65.1%	2328 / 2552	91.2%	
R 2	304 / 454	67.0%	2060 / 2242	91.9%	

4. 食事券獲得30チームの抽選結果

無事故無違反を達成した304チーム中、食事券獲得30チームは、本年3月16日(火)安全・環境対策特別委員会正副委員長会議において厳正な抽選の結果次のとおり決定しました。

令和2年度食事券獲得チーム

地区協会別	会社名	チーム名
金 沢	北陸地建(株)	きりん2
	(株)岡組	チームA
	(株)金沢舗道	グッチー
	(株)嶋源木建	桐
	大三建設(株)	大三けんせつチームB
	(株)アシーズ	A
加 賀	(株)竹松組	4班
	宮永鉄工建設(株)	ハヤブサ
小松能美	加賀工建(株)	kagakoA
	田嶋建設(株)	スマイルチーム
	(株)トーケン	チーム工務B
	船山建設(株)	レジェンド
	丸中建設(株)	丸中建設(株)
白山野々市	(株)北野組	北野組A
	大日土建(株)	大日どぼくクラブ
	千代野建設(株)	チームCHIYONO
	(有)松風産業	松風チーム
河北郡市	(株)砂山組	スナヤマ
	(株)山田組	YMD
羽咋郡市	(株)稲岡	稲岡
	畑山興建(株)	HKG
七尾鹿島	(株)杉本工務店	A
	吉田道路(株)	吉田②
鳳 輪	刀祢建設(株)	刀祢チーム1
	防災技建(株)	ブルー
	(有)森忠建設	(有)森忠建設
珠 洲	(株)アメニティ	Candy
	興信工業(株)	興信G
	(株)のとさく	のとさくR2E組
	(株)丸中組	丸中C

※食事券獲得チーム以外の達成チームは図書券となります。

石川県土木施工管理技士会だより

JCMセミナー（DVD講習会）の開催

石川県土木施工管理技士会（会長 鶴山庄市）は、3月9日(火)、石川県建設総合センター7階大ホールにおいてJCMセミナー（DVD講習会）を開催した。

この講習会は、DVDによる講義（仮設構造物（土留め工）の設計セミナー、コンクリート施工で失敗しないための講座）を受講することにより、CPDSが6ユニット付与される。今年度最後の講習であり32名が受講した。



業界時報

令和3年4月 人事異動（関係分抜粋）

※（ ）は前任地

◎国土交通省

●北陸地方整備局

職名	氏名	前任地職名
港湾空港部長	鎌田 一郎	(国土交通省 港湾局付)
用地部長	樋口 達也	(大臣官房 福利厚生課 企画官)
北陸地方整備局 統括防災官	山田 幸男	(企画部 技術調整管理官)
北陸地方整備局 主任監査官	石川 孝行	(総務部 契約課長)
北陸地方整備局 入札契約監査官	片山 敦史	(建政部 建設業適正契約推進官)
北陸地方整備局 総括防災調整官	見田 弘幸	(三国川ダム管理所長)
北陸地方整備局 防災管理官	中村洋二郎	(千曲川河川事務所 副所長)
北陸地方整備局 防災室長	尾崎 誠	(金沢河川国道事務所 副所長)
企画部 企画調査官	熊澤 至朗	(中国地方整備局 広島西部山系砂防事務所長)
企画部 技術企画官	田邊 文昭	(港湾空港部 技術審査官)
企画部 環境調整官	山岸 隆宏	(国営越後丘陵公園事務所長)
企画部 技術調整管理官	吉田 英治	(道路部 道路情報管理官)
企画部 工事品質調整官	梅本 博文	(北陸技術事務所 総括技術情報管理官)
企画部 企画課長	萩原 健介	(企画部 企画課長補佐)
企画部 技術管理課長	増田 純夫	(富山河川国道事務所 副所長)
建政部 建設産業調整官	元島 時蔵	(総合政策局 総務課 専門調査官)
建政部 建設業適正契約推進官	松原 真一	(神通川水系砂防事務所 副所長)
建政部 不動産業適正化推進官	永井 秀幸	(高田河川国道事務所 副所長)
建政部 住宅調整官	柳 紀昌	(大臣官房 官庁営繕部 設備・環境課 設備防災・安全対策官)
河川部 水政調整官	山崎 智	(北陸地方整備局 入札契約監査官)
河川部 広域水管理官	渡邊 一成	(河川部 河川管理課長)
河川部 河川管理課長	鈴木 忠彦	(河川部 水災害対策センター長)
河川部 水災害対策センター長	村田 文人	(信濃川下流河川事務所 副所長)
道路部 道路情報管理官	松永 和彦	(長岡国道事務所長)
道路部 道路保全企画官	笹岡 和幸	(道路部 地域道路課長)
道路部 路政課長	高城 竜一	(道路局 国道・技術課 総務係長)
道路部 地域道路課長	本保 薫	(道路部 道路管理課長)
道路部 道路管理課長	稲本 義昌	(道路部 交通対策課長)
道路部 交通対策課長	松川 武彦	(北陸地方整備局 防災室長)
港湾空港部 事業計画官	宮丸 克己	(伏木富山港湾事務所長)
港湾空港部 技術審査官	末永 清和	(企画部 技術企画官)
港湾空港部 港湾危機管理官	茨木 則夫	(港湾空港部 港湾管理課長)
港湾空港部 港湾高度利用調整官	田邊貢一郎	(伏木富山港湾事務所 工務課長)
港湾空港部 港政調整官	伊部 周二	(新潟港湾・空港整備事務所 副所長)

港湾空港部 港政課長	進藤 保紀	(新潟港湾・空港整備事務所 総務課長)
港湾空港部 港湾管理課長	小澤 辰巳	(総務部 契約管理官)
港湾空港部 港湾計画課長	廣木 智秀	(新潟港湾・空港整備事務所 工務課長)
港湾空港部 港湾空港整備・補償課長	荒木 誠一	(港湾空港部 海洋環境・技術課長)
港湾空港部 海洋環境・技術課長	伊賀 浩之	(新潟港湾空港技術調査事務所 技術開発課長)
港湾空港部 工事安全推進室長	関口 忠志	(港湾空港部 港湾空港整備・補償課長)
営繕部 官庁施設管理官	小岩井康臣	(中部地方整備局 営繕部 整備課長補佐)
営繕部 計画課長	佐藤 靖浩	(大臣官房 官庁営繕部 整備課 特別警備室 課長補佐)
営繕部 整備課長	松村 達夫	(東北地方整備局 盛岡営繕事務所 保全指導・監督官室長)
営繕部 技術・評価課長	伊草 伸雄	(九州地方整備局 営繕部 整備課長補佐)
営繕部 保全指導・監督室長	高橋 辰也	(関東地方整備局 営繕部 整備課 建設専門官)

●金沢河川国道事務所

副所長	勘田 誠一	(総務部契約課長補佐)
副所長	猿子 求	(新潟国道事務所 新潟維持出張所長)
契約事務管理官	金谷 進一	(建政部計画・建設産業課長補佐)
事業対策官	餘久保 陽	(国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 橋梁研究室 主任研究官)
総括地域防災調整官	大井 哲哉	(信濃川河川事務所 工事品質管理官)
建設専門官	五郎島 守	(利賀ダム工事事務所 建設専門官)
建設専門官	朝井 環	(富山河川国道事務所 建設専門官)
建設専門官	谷内上哲生	(新潟市 土木部 道路計画課 副参事)
建設専門官	堀口 淳	(富山河川国道事務所 調査第二課 専門官)
用地第一課長	中野 良明	(長岡国道事務所 建設専門官)
用地第二課長	戸嶋 大介	(新潟国道事務所 建設専門官)
品質確保課長	大下 陽一	(金沢河川国道事務所 建設専門官)
調査第二課長	戸部啓太郎	(総合政策局 海外プロジェクト推進課 国際協力第一係長)
流域対策課長	福島 将史	(水管理・国土保全課 砂防部 保全課 急傾斜係長)
海岸課長	岡嶋 康子	(金沢河川国道事務所 流域対策課長)
道路管理第二課長	川原 克美	(金沢河川国道事務所 調査第二課長)
輪島国道出張所長	奥村 忠史	(金沢河川国道事務所 加賀国道維持出張所長)
加賀国道維持出張所長	森田 義一	(新潟国道事務所 建設専門官)
金沢国道維持出張所長	畠中 拓治	(金沢河川国道事務所 建設専門官)

●金沢営繕事務所

総務課長	平原 基	(高田河川国道事務所 経理課長)
------	------	------------------

●金沢港湾・空港整備事務所

補償調整官	川崎 康一	(総務部 経理調達課長補佐)
総務課長	高橋 直樹	(金沢港湾・空港整備事務所 補償調整官)
保全課長	高木 良久	(港湾空港部 港湾事業企画課長補佐)

◎石川県

●農林水産部

○部長級

農林水産部長 石井 克欣 (参事 (農林担当))

○次長級

石川農林総合事務所長 家元 雅夫 (農林水産部農業基盤課長兼里山振興室次長兼危機管理監室危機対策課担当課長)
 県央農林総合事務所長 寺崎 信二 (農林水産部里山振興室長)
 奥能登農林総合事務所長(昇任) 山本 藤潤 (奥能登農林総合事務所長)

○課長級

農林水産部農業政策課技術管理室長 三浦 正幸 (石川農林総合事務所土地改良部長)
 農林水産部農業基盤課長兼里山振興室次長兼危機管理監室危機対策課担当課長 川崎 智之 (農林水産部農業政策課技術管理室長)
 農林水産部農業基盤課担当課長(里山振興担当)兼農業参入・経営戦略推進室次長兼里山振興室次長 橋本 尚之 (中能登農林総合事務所土地改良部長)

○担当課長級

農林水産部技術管理室担当課長 竹本 修 (中能登農林総合事務所管理部工事管理担当課長)
 農林水産部農業基盤課担当課長(事業監理担当)兼土木部生活排水対策室次長 大島 弘之 (南加賀農林総合事務所土地改良部長)
 南加賀農林総合事務所土地改良部長 池田 千也 (農林水産部技術管理室担当課長)
 石川農林総合事務所土地改良部長 三浦 学 (農林水産部里山振興室課参事(里山振興グループリーダー))
 中能登農林総合事務所土地改良部長 池田 俊文 (農林水産部農業基盤課担当課長(事業監理担当)兼土木部生活排水対策室次長)
 奥能登農林総合事務所土地改良部長 末政 信夫 (県央農林総合事務所管理部工事管理担当課長)

●土木部

○部長級

兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室長 城ヶ崎 正人 (土木部長兼送水管耐震化推進室長)
 技監(土木担当) 鈴見 裕司 (土木部次長(土木、まちづくり技術センター担当)兼送水管耐震化推進室次長兼景観形成推進室長兼危機管理監室次長兼生活環境部次長)

土木部参与（建築・営繕担当）（再任用（更新））兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室次長
兼県民文化スポーツ部新図書館整備推進室次長
畝本 秀一（土木部参与（建築・営繕担当）（再任用）
兼県民文化スポーツ部新図書館整備推進室次長）

○次長級

土木部次長（建築・営繕担当）兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室次長
熊田 康也（土木部営繕課長兼危機管理監室危機対策課
担当課長兼商工労働部港湾活用推進室次長）

土木部次長（土木、まちづくり技術センター担当）兼送水管耐震化推進室次長兼景観形成推進室長
兼危機管理監室次長兼生活環境部次長
浅井 豊弘（土木部都市計画課長兼景観形成推進室次長
兼農林水産部里山振興室次長）

土木部次長兼土木部企画調整室長兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室次長兼危機管理監室次長
新田町弘幸（総務部人事課長）

土木部次長（金沢城二の丸御殿復元整備担当）兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室次長
田村 功司（土木部次長兼公園緑地課長）

土木部参与（公園担当）（再任用（更新））兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室次長
丸山 隆史（土木部参与（公園担当）（再任用））

南加賀土木総合事務所長
併任送水管耐震化推進室次長 平田 浩一（中能登土木総合事務所長
併任送水管耐震化推進室次長）

石川土木総合事務所長
併任送水管耐震化推進室次長 本田 芳宏（土木部砂防課長
兼危機管理監室危機対策課担当課長）

県央土木総合事務所次長
併任送水管耐震化推進室課長 宅美 克基（土木部港湾課長
兼商工労働部港湾活用推進室次長）

中能登土木総合事務所長
併任送水管耐震化推進室次長 口田 光也（土木部河川課長
兼危機管理監室危機対策課担当課長）

奥能登土木総合事務所長 中村 博昭（土木部道路建設課長
併任送水管耐震化推進室課長）

○課長級

土木部監理課長 越田 修孝（生活環境部生活安全課長
兼健康福祉部食品安全対策室次長）

土木部道路建設課長
併任送水管耐震化推進室課長 駒田 秀一（土木部道路整備課長
兼危機管理監室危機対策課担当課長）

土木部道路整備課長兼危機管理監室危機対策課担当課長
宮本 義浩（中能登土木総合事務所次長）

土木部河川課長兼危機管理監室危機対策課担当課長
本田 琢（土木部水道企業課長兼送水管耐震化推進室課長）

土木部港湾課長兼商工労働部港湾活用推進室次長
納橋 豊暢（金沢港湾事務所長）

土木部砂防課長兼危機管理監室危機対策課担当課長
吉元 研司（土木部砂防課担当課長）

土木部都市計画課長兼景観形成推進室次長兼農林水産部里山振興室次長	竹内 憲一	(土木部公園緑地課担当課長)
土木部都市計画課担当課長 (まちづくり技術センター担当)	野崎 陸朗	(危機管理監室危機対策課担当課長(防災担当))
土木部公園緑地課長 (再任用) 兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室課長	藤村 秀人	
土木部公園緑地課担当課長 (木場潟公園整備担当)	佐南谷信龍	(農林水産部農業政策課担当課長 (いしかわ農業総合支援機構担当))
土木部建築住宅課長	渡邊 学	(土木部建築住宅課担当課長(建築企画調整担当) 兼生活環境部温暖化・里山対策室担当課長)
土木部営繕課長兼危機管理監室危機対策課担当課長	三谷浩二郎	(土木部建築住宅課長)
土木部水道企業課長兼送水管耐震化推進室課長	高田 隆司	(石川土木総合事務所次長 併任送水管耐震化推進室担当課長)
南加賀土木総合事務所大聖寺土木事務所長	虎谷外茂治	(安原・高橋川工事事務所長)
金沢港湾事務所長	西村 尚崇	(県央土木総合事務所次長 併任送水管耐震化推進室課長)
七尾港湾事務所長	坂野 正明	(七尾産業技術専門校長)
金沢城・兼六園管理事務所長	押野 朗	(金沢城・兼六園管理事務所次長)
手取川水道事務所長	米田 拓矢	(土木部水道企業課担当課長)

○担当課長級

土木部監理課担当課長	寺西 盛広	(県央土木総合事務所企画調整担当次長)
土木部道路建設課担当課長 (広域道路計画担当)	小寺 基	(土木部道路建設課参事)
土木部河川課担当課長	越井 信行	(土木部河川課参事)
土木部砂防課担当課長	吉田 忠教	(県央土木総合事務所津幡土木事務所地域調整 担当次長)
土木部公園緑地課担当課長	能登 茂和	(土木部道路建設課担当課長(広域道路計画担当))
土木部建築住宅課担当課長 (建築企画調整担当) 兼生活環境部温暖化・里山対策室担当課長	北川 睦	(土木部営繕課担当課長 (営繕企画担当) 兼監理課担当課長 兼企画振興部企画課担当課長 兼商工労働部産業立地課担当課長)
石川土木総合事務所次長 併任送水管耐震化推進室担当課長	野村 敬一	(石川土木総合事務所企画調整担当次長)
中能登土木総合事務所次長	奥村 琢実	(中能登土木総合事務所羽咋土木事務所地域 調整担当次長)
中能登土木総合事務所次長 併任送水管耐震化推進室担当課長	田中 義之	(土木部都市計画課生活排水対策室次長 兼生活環境部環境政策課参事)
奥能登土木総合事務所次長	山口 浩幸	(土木部監理課担当課長)
安原・高橋川工事事務所長	本多 巖	(奥能登土木総合事務所次長)

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和3年分）

令和3年2月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	2	3	2	7	(1) 12	90
小松監督署					(1) 2	27
七尾監督署		1		1	2	① 15
穴水監督署	1			1	3	14
計	3	4	2	9	(2) 19	① 146
前年同期	6	(2) 7	6	(2) 19		① 133

()内は木建工事 ○内は死亡者数

令和2年度 建設工事受注高調（元請）

民間

(単位100万円)

	土 木			建 築			計		
	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%
12月分	110	183	60.1%	1,033	1,089	94.9%	1,143	1,272	89.9%
1月分	73	103	70.9%	1,011	2,384	42.4%	1,084	2,487	43.6%
2月分	70	271	25.8%	2,554	855	298.7%	2,624	1,126	233.0%
年度累計	1,645	2,764	59.5%	16,615	22,887	72.6%	18,260	25,651	71.2%
30年度累計		2,843	57.9%		22,368	74.3%		25,211	72.4%
29年度累計		3,535	46.5%		26,270	63.2%		29,805	61.3%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%
12月分	2,493	3,552	70.2%	1,194	1,853	64.4%	3,687	5,405	68.2%
1月分	4,392	2,217	198.1%	101	1,427	7.1%	4,493	3,644	123.3%
2月分	3,089	2,117	145.9%	1,874	74	2,532.4%	4,963	2,191	226.5%
年度累計	41,812	41,372	101.1%	24,211	14,299	169.3%	66,023	55,671	118.6%
30年度累計		37,310	112.1%		10,064	240.6%		47,374	139.4%
29年度累計		34,235	122.1%		18,583	130.3%		52,818	125.0%

合 計（民間+官公庁）

	令和2年度	令和元年度	%		令和2年度	令和元年度	%
12月分	4,830	6,677	72.3%	年度累計	84,283	81,322	103.6%
1月分	5,577	6,131	91.0%	30年度累計		72,585	116.1%
2月分	7,587	3,317	228.7%	29年度累計		82,623	102.0%

※2020年10月分において下記の内容が変更となりましたのでお知らせいたします。

・官公庁 建築 令和2年度 682→653に変更

会員の異動

今回届け出があったのは次の2件でした。

○変更

会社名	変更前代表者	変更後代表者	変更年月日
姥浦建設(株)	姥浦 敏明	高田 誠一	令和3年2月22日
三和建設(株)	直川 修次	山下 寿成	令和3年2月23日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

県協会からのお知らせ

4月1日付で川西豊博氏が参与として着任されましたので、ご紹介します。



石川県建設業協会の皆様、この4月から、事務局にお世話になっております川西です。

3月までは、石川県職員として勤務、さまざまな部署で事務担当いたしました。県庁では、地域振興課、出納課、税務課、共済組合、また、出先部署では、中央病院、保健所、土木事務所、アンサンブル金沢、エコハウスなどです。

今後は、県勤務で得た知識、経験を最大限に活かし、協会事務局の一員として、微力ながらも協会発展に尽力してまいりたいと思います。

皆様方のご指導をよろしくお願い申し上げます。

川西 豊博 (能美市在住)

令和3年4月行事予定

- 4月 1日(木) 辞令交付
土木部 技監他新任御挨拶
農林水産部 部長他新任御挨拶
- 5日(月) 正副会長会議
常任理事会
- 6日(火) 新入社員研修開講式(～7日)
- 8日(木) 新入社員研修(自衛隊生活体験)
(陸上自衛隊金沢駐屯地)
- 9日(金) 土地改良委員 正副委員長会議
土木委員会役員会
- 14日(水) 建設業協会リモート会議
- 16日(金) ドローン講習会(第1回)
- 17日(土) ドローン講習会(第1回) (金沢市七曲)
- 19日(月) 建築委員会 役員会
- 20日(火) 会報編集委員会
- 22日(木) 石川県土木施工管理技士会正副会長会議
建退共支部事務担当者会議(リモート会議)
国土交通省 天河官房審議官との意見交換
- 23日(金) 広報・研修委員会 企画部会
- 24日(土) 自民党県連定期大会 (ホテル日航金沢)
- 30日(金) 正副会長会議

令和3年5月以降の行事予定

- 5月 7日(金) 監事会 組合(11:30)・協会(12:00)
- 11日(火) 理事会 建災防(10:30)・協会(11:30)・
組合(12:15)
- 17日(月) 新入社員対象IT活用研修(～19日)
- 18日(火) 全建協連 総会 (東京 学士会館)
- 27日(木) 総会 建災防(11:00)・協会(13:00)・
組合(14:00)
- 6月 4日(金) 正副会長会議
常任理事会
- 8日(火) 全建 総会 (東京 経団連会館)
- 11日(金) 測量コンテスト(予備日:18日)
(金沢ものづくり会館)
- 23日(水) 全建協連 専務・事務局長会議
- 7月 5日(月) 正副会長会議
- 13日(火) 全建 社会貢献活動中央行事
(東京 経団連会館)
- 21日(水) 北陸地方整備局との意見交換会
(金沢東急ホテル)
- 9月15日(水) 全建 協議員会 (東京 東京プリンスホテル)
- 10月26日(火) 地域懇談会 (新潟)

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 4月 7日(水) まちなか協働パトロール出発式
- 12日(月) 土木部会：役員会
- 13日(火) 新年度挨拶回り
- 15日(木) 監理技術講習
- 16日(金) 青年委員会：情報発信セクション
- 22日(木) 常任理事会
理事会
- 23日(金) 第1回技術社員研修会
- 28日(水) 災害対策委員会

《お知らせ》

- 5月20日(木) 協会：定時総会

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

- 4月中旬 役員会

《お知らせ》

- 5月上旬 協会・組合 定時総会
- 下旬 献血奉仕活動

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 4月19日(月) 正・副会長会議
- 21日(水) 監査会
- 23日(金) 理事会

《お知らせ》

- 5月12日(水) 令和3年度 定時総会
- 14日(金) 監理技術者講習

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

- 4月 7日(水) 監理技術者講習会
- 16日(金) 会計監査
- 23日(金) 役員会

《お知らせ》

- 5月13日(木) 定時総会

河北郡市土建協同組合

《行事予定》

- 4月24日(土) 令和2年度事業会計監査

(一社)羽咋都市建設業協会

《行事予定》

- 4月20日(火) 監事会
- 22日(木) 理事会

《お知らせ》

- 5月19日(水) 定時総会

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

- 4月 7日(水) 管内挨拶回り
監理技術者講習会
- 上旬 建築委員会定例会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 4月14日(水) 監事会 (会計監査)
奥能登土木委員会 役員会
- 21日(水) 理事会
- 28日(水) 定時総会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 4月21日(水) 珠洲建設業協会
珠洲建設業協同組合 会計監査
- 23日(金) 理事会

「協会報」への随筆等投稿 (お願い)

- ①随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚 (1,200字以上)
- ②投稿の期日 毎月25日頃 (翌月号の編集締切り)
- ③協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
- ④謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161 (代) 内線40番